

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります、個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

『当院における早期診断のための胆道癌・膵癌の 画像モダリティの変化と臨床因子の検討』に関する研究

1. 研究の対象

2000年1月1日から2023年3月31日までに東海大学医学部附属病院で胆道癌・膵癌と診断された方 および 同期間で当院健診センターで胆道・膵臓に腫瘍を疑われた方

2. 研究目的・方法

目的

胆道癌・膵癌の初期は自覚症状が無く発見が困難です。当院で癌と診断された方、健診センターで胆道・膵臓に異常を指摘された方の検査データを用いて、早期診断に有用な特徴や、悪性化を予期する特徴を明らかにします。

方法

この研究に使用する情報として、診療情報から項目3に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・画像検査（腹部エコー、CT、MRI）
- ・血液検査（CEA、CA19-9、AMY、CRP）

- ・病理学的検査
- ・患者情報（診断名、年齢、性別、治療内容、血液検査結果、病理結果）
- ・試料：なし

4. 情報の提供先・提供方法

学外の施設等に情報提供することはありません。

5. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

6. お問い合わせ先

東海大学医学部附属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2220）

研究責任者 消化器内科 教授 加川 建弘

問い合わせ担当者 消化器内科 助教 森町 将司